

# 『一生懸命』幻の新座市議会報告第67弾!



たかむらともや

2011年4月31日発行

## ③ 南相馬市

4月6日(水)の早朝。僕と田中幸弘(前回の市長候補)は中山(北野在住)さんと共に3人で南相馬市に向けて出発しました。「原発の影響でドライバーが行きたがらず、深刻な野菜不足になっている」との情報が入ったからです。僕らは2tトラック一杯の野菜を積み込んで、南相馬市の原町区福祉会館を目指しました。そこは災害ボランティアセンターになっていて、登録しているボランティアは100名程度。常時30~50人のボランティアが6~7班に分かれて、避難ができない(しない)在宅老人家庭に対しての宅配支援をしていました。



写真はトラックに野菜を積み込んでいる田中幸弘(左)と中山さんです。



写真は南相馬市の災害ボランティアセンターです。全国からの支援物資を見ながら、現地のボランティアの方と今後の支援活動の方向性を相談している僕と中山さんです。今回の地震、津波、原発の影響で、7万人の人口が2万人になってしまったのですから大変です。



国道6号線の海側には沢山の船が打ち上げられていました。この場所から海は全く見えません。

## たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。教育を語らせたら、止まらない男」です。東京都新宿区生まれ。新宿区立西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、突然教師になる決意をする。7年から理科の教師として五中・六中・二中で21年間を過ごし98年退職。04年初当選。どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。新堀・石神「たかやん塾」塾長。「黒目川川づくり懇談会」代表。新座五中・六中の男女硬式テニス部を率いて、県大会は50回以上、関東大会5回、全国大会2回優勝。学級通信「一生懸命」を20年間発行し続ける。NHKの「おはよう広場」、最近では「インターネットテレビ」に出演。議員日記は7年と2ヶ月毎日更新。アクセスは14万8千回を超える。小中高生と先生・保護者の生の声を聞きながら、日々教育を考え「観光新座ではなく、教育新座」を訴えている。ご感想・ご意見をお待ちしています。たかやん



たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737  
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106